

絆を深め、様々な課題を解決して、誰もが生き生きと暮らす芳田の里

# 芳田自治協議会だより

2022年8月  
NO. 6

編集・発行：芳田自治協議会 芳田の里ふれあい館内  
☎ 27-0066 e-mail:houtajichikyou@outlook.jp

## “芳田の里ふれあいフェスタ”開催決定！

芳田自治協議会では、芳田ふれあい会議の時に実施してきた芳田ふれあいまつりについて、これまでの内容にとらわれずに新たな芳田の一大イベントにしようと芳田ふれあいまつりプロジェクト委員会を設置し、交流部会と連携して検討を重ねてきました。

委員会での検討の結果、まつりの名称を「芳田ふれあいまつり」から「芳田の里ふれあいフェスタ～芳田の産業・農業・食を体験～」に変更し、次のように内容そのものも大きく変えることとしました。

趣 旨：芳田地区の住民同士および芳田地区の住民と地区外の人々とのふれあいの場にする

名 称：芳田の里ふれあいフェスタ～芳田の産業・農業・食を体験～

開催日時：11月6日(日) 10:00～15:00(時間は予定) 予備日 11月13日(日)

開催場所：芳田こども園

内 容：ステージショー アクティビティイベント

芳田地区を基盤とする産業の紹介

芳田地区で作られた商品の紹介

飲食品の販売

焼きそば



## フェスタ出展・出店者募集

芳田自治協議会では、芳田の里ふれあいフェスタにブースでの出展・出店していただける方を募集します。そこで、まず下記の通り出展・出店についての説明会を開きます。くわしくは芳田の里ふれあいフェスタ出展・出店希望者説明会の案内チラシをご覧ください。

日 時：8月19日(金) 19:30～ 場 所：芳田の里ふれあい館

# 空き家対策プロジェクトについて

落方町 佐藤敬生

みなさま、こんにちは。私は「空き家対策プロジェクト」を担当しております、落方町在住の佐藤敬生(さとうたかお)と申します。今回は「空き家対策プロジェクト(以下、空き家PJ)」についてご報告いたします。空き家PJは、兵庫県が進めています「がんばる地域応援事業 戦略的移住推進事業補助金」を活用して、まずは今年度と来年度まで活動を進める予定です。しかしながら、空き家・空き地問題は、2年で解決できるものではありません。そのため、補助金が終了しても継続的に活動していきたいと考えています。

みなさまもご承知のとおり、地方から都会への人口流出と少子高齢化も重なり、空き家・空き地問題は全国的な課題です。特に地方は深刻であり、芳田地区も同様です。現在、芳田地区は人口が約1700人ぐらいですが、数年経てば、人口減少化がさらに急速に進み、空き家・空き地も増加の一途が容易に予想されます。さらに、芳田地区は市街化調整区域であるため、移住者が新築の家を建てることができません。このまま何も対策を打たなければ、ますます衰退していきます。

一方、行政側も「市街化調整区域の問題」を認識しており、今年度から「特別指定区域制度」という土地利用計画の許可要件が緩和されることになりました。このようなことから、空き家PJは、外部からU・Iターン等の移住者を呼び込むために、「芳田地区の魅力づくり」と「情報配信」ならびに区長会や行政とも連携して「特別指定区域制度の活用」を進める取り組みを重点的に進めていきます。

ちなみに、空き家PJは、現在メンバーは10数名参加しており、年代も30代~70代と多世代の人たちが関わっています。さらには有識者や企業などの外部人材も参加しており、大変難しい課題に対して、芳田地区を応援してくださる地域外の方々とも一緒になって活発に議論を重ねて進めています。また、今年の秋を目標に、芳田地区内の空き家を改修し、芳田で「お試し移住」ができる家を開設する予定です。今後の空き家PJの活動にご注目ください。またメンバーも同時募集しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



## 視察研修報告

7月16日(土)、空き家対策プロジェクト委員会の者と役員、計8人で視察研修に行きました。午前は多可町加美区のコトノデザイン、午後は養父市宿南地区の宿南地区自治協議会を訪問し、活動内容等の説明を受けました。

\*\*\*\*\*

### 【コトノデザイン】

多可町から定住コンシェルジュ業務を受託された小椋聡さんは9年前に多可町で古民家を購入して移住されてきた方で、購入した古民家をリフォームされて、古民家空間 kotonoha(レ



ンタルスペース、シェアキッチン、民泊)オーナーとして活躍されています。

多可町では、役場、空き家バンクの管理運営業務を担う地域商社RAKU、移住希望者の案内役および相談役である定住コンシェルジュの小椋さんの三者が連携して移住希望者をサポートしています。令和2年度の実績では、相談件数は652件、町の施策により移住してきた人は、36世帯72人だそうです。



kotonoha 外観



リフォームされた内部

\*\*\*\*\*

### 【宿南地区自治協議会】

芳田自治協議会は兵庫県の戦略的移住推進事業補助金を活用して空き家対策に取り組もうとしていますが、視察に訪れた宿南地区自治協議会はすでに兵庫県の補助金を活用して事業を展開されており、芳田自治協議会の先輩として、その取り組みからいろいろと学びたいという思いで訪問しました。

宿南地区自治協議会では、移住につなげるために住民ボランティアによる空き家清掃活動をしたり、独自の移住助成制度を設けて宿南地区に移住する小学生以下の子どもがいる家庭を対象にお祝い金を支給したりされています。また、HPやSNSで外部へ情報発信したり、宿南地区の魅力を伝える小冊子「ぶらっと」を発行したりされています。「ぶらっと」は地域住民にもう一度自分たちの地域の魅力を再認識してもらうことにもなったといわれていました。



活動拠点



PR冊子「ぶらっと」

## 芳田観光スポット紹介 **木谷山キャンプ場**

木谷山キャンプ場は、出会町にある自然豊かなキャンプ場で、無料で利用できることもあり、夏になると家族連れで賑わいます。入退場自由なので、日帰りキャンプも可能です。自然がそのまま残っており、バーベキュー以外にも水遊びやハイキング、虫捕りなども楽しむことができます。

管理人はいませんが、炊事場、屋根付きのあずまや水洗トイレは完備しています。ペットの連れ込み、花火、直火は禁止です。

利用の際は、青少年センターに申請書を提出してください。3ヶ月前から受付可能です。



(西脇市ホームページ等参照)

出会町 木谷山キャンプ場



### 芳田地区 8月の予定

日	曜	予 定	日	曜	予 定
1	月	自治協フェスタプロジェクト委員会・交流部会 19:30~	17	水	
2	火	特別指定区域制度に関する研修会 19:00~	18	木	
3	水		19	金	区長会 19:00~
4	木				フェスタ出展・出店希望者説明会 19:30~
5	金		20	土	
6	土		21	日	
7	日	自治協角尾山登山道整備代表者会議 15:00~	22	月	自治協空き家対策プロジェクト委員会 19:00~
8	月		23	火	
9	火		24	水	自治協安全・安心部会 19:00~
10	水		25	木	芳田地区人権講演会 19:30~
11	木		26	金	自治協役員会 19:00~
12	金		27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	自治協フェスタプロジェクト委員会・交流部会 19:30~
15	月		30	火	
16	火		31	水	

